＜保護者用＞

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。

（なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります）

登 園 届 （保護者記入）

操南保育園　園長　山口孝子殿

入所児童名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

病名「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」と診断され、

＿＿年＿＿月＿＿日＿＿医療機関名「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」において

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

保護者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印又はサイン

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人ひとりの子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育所入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いいたします。なお、保育所での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届けが必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前２４時間から発病後３日程度までが最も感染力が強い）	発症した後５日経過し、かつ解熱した後、２日経過していること（乳幼児にあっては、３日経過していること）
新型コロナウイルス感染症	特に発症後５日間が他人に感染させるリスクが高い。（注意が求められる）	発症した後５日を経過し、かつ、症状が軽快した後１日を経過すること
溶連菌感染症	適切な抗菌治療を開始する前と開始後 １日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が始まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱、潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(りんご病)	発しん出現前の １週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ﾉﾛ、ﾛﾀ、ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ等)	症状のある間と、症状消失後 １週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に １か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や、口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RS ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと